

福祉生活病院常任委員会資料

(令和6年7月1日)

〔件 名〕

- 山陰海岸ジオパーク世界再認定審査の日程について
(山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館)・・・2
- 東郷湖羽合臨海公園日本海エリアにおける Park-PFI 導入に向けた車中泊
専用スペース試行実施の概要について
(まちづくり課)・・・4
- 耐震ケースマネジメントの実施の協力に関する連携協定の締結について
(住宅政策課)・・・5

生活環境部

山陰海岸ジオパーク世界再認定審査の日程について

令和6年7月1日
山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館

今夏に実施が予定されていた山陰海岸ジオパークの世界再認定審査の日程が決定したので、その概要及び世界再認定審査リハーサルの結果について報告する。

1 審査日程

7月6日(土)～10日(水)

※審査員到着初日の6日(土)にも審査員と事務局の打合せを実施することとなった。

2 審査員

※今回の審査員は、2名とも山陰海岸ジオパークの審査は初となる。(ファソウラス氏は初来県)

○【シニア審査員】チャランボス・ファソウラス氏(1967年生(56歳):ギリシャ)

ユネスコ世界ジオパーク・カOUNシル委員

プシロリティス・ジオパーク(ギリシャ)ディレクター

ギリシャクレタ自然史博物館地質学・古生物学コレクション学芸員

○【審査員】メガ・ファティマ・ロサナ氏(1966年生(57歳):インドネシア)

パジャジャラン大学教授

インドネシア・チレトゥーパラブハンラトウジオパーク学術顧問

3 審査スケジュール(太枠囲いが県内審査実施箇所)

月日	時間	行程
7/6 (土)	17:00～17:30	審査員打合せ(スケジュール確認、概要説明)
7/7 (日)	8:30～11:30	前回審査の指摘事項の取組確認(兵庫県豊岡総合庁舎)
	12:40～17:15	玄武洞公園、玄武洞ミュージアム、玄武洞観光、コウノトリの郷公園、郷村断層
7/8 (月)	8:05～11:05	日和山観光(豊岡市)、今子浦(香美町)、穴見海岸(新温泉町)
	11:20～12:05	山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館
	12:20～14:00	山陰松島遊覧(遊覧船乗船)
	14:15～15:15	鳥取砂丘ビジターセンター
	15:25～15:45	鳥取砂丘フィールドハウス
	16:30～17:40	ガイドによる取組紹介(新温泉町)
7/9 (火)	8:30～9:30	但馬牧場公園(新温泉町)
	10:30～18:00	活動団体による取組紹介、自己評価表チェック、審査員打合せ(鳥取市役所)
7/10 (水)	9:00～10:00	クロージングミーティング(鳥取市役所)
	10:20～10:40	審査員記者会見(鳥取市役所)
	11:00	審査員出発

4 前回(R4)再認定審査での指摘事項への対応状況

指摘事項	対応状況
(1)地質物品の販売について	○令和7年度末を目標に、地質物品に代わる商品の開発等を販売事業者と山陰海岸ジオパーク推進協議会(以下「協議会」という。)が協議しながら取り組んでいる。 ・新たな収入源となる商品開発を進めている。 ・ショップの化石商品の一部を地質物品以外の商品に試験的に切り替えた。 ○地質遺産の保全などのジオパークの理念の普及に努めている。 ・主要なジオサイトに地質遺産の保護保全に関する啓発看板の設置を進めている。 ・イベント等でジオパークの理念について講演している。
(2)運営組織の独立性強化	○将来は行政への財政的依存度を下げていく方法も含め、組織の独立性を強化するために最適な組織形態としての法人化及び組織体制や業務内容の見直しの検討をすることを協議会で合意し、検討を始めている。 ・ワーキンググループを設置し、鳥取県がリードすることとした。

(3) 緊密なパートナーシップ 関係の強化	○令和3年から、環境省近畿事務所が正式に協議会相談役に就任した。 ○令和5年にエリア内にある3つのDMO（観光地域づくり法人）とパートナーシップ協定を締結した。
(4) ジオパークコーナー設置の 検討と、既に存在する場合は 古い情報の更新	○7つの拠点施設に、共通仕様に基づくデジタルサイネージを設置した。 ○山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館に展示しているデジタル地球儀の情報を最新の情報に更新した。

5 再認定審査リハーサルの実施

令和6年6月9日(日)～13日(木)にかけて、再認定審査本番を想定したリハーサルを実施した。

本県では、山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館、鳥取砂丘ビジターセンター、鳥取砂丘フィールドハウス及び山陰松島遊覧を対象に、各施設の担当者が審査員役の協議会職員に対し英語または通訳を介して説明し、説明内容、所要時間、案内する経路など本番の流れを確認した。

東郷湖羽合臨海公園日本海エリアにおけるPark-PFI導入に向けた 車中泊専用スペース試行実施の概要について

令和6年7月1日
まちづくり課

日本海エリア（はわい長瀬地区及び宇野地区）におけるPark-PFI導入に向けて行ったサウンディング型市場調査で事業者から受けた提案を踏まえ、宇野地区駐車場で車中泊専用スペース試行実施を予定しているため、その概要を報告する。

- 1 実施事業者 株式会社スマイルキューブ（代表取締役 都築 法明氏）
※サウンディング型市場調査でRVパークについて提案した事業者
- 2 時 期 令和6年7月～9月の週末に6回程度（1回あたり1泊2日）
- 3 対 象 者 キャンピングカーユーザー（モニター試行のためゴミ回収料550円のみ徴収）
- 4 試行中に整備する設備
 - ・車中泊用駐車区画の整備（週末だけコーン等を設置し区画）
 - ・低騒音の発電機（キャンピングカー用）
 - ・温水の仮設シャワー（男女別）、洋式の仮設トイレ、仮設の流し台
 - ・車中泊専用スペースとして使用していることを示す看板
 - ※実験期間中、実験用区画以外は通常の公園利用が可。
- 5 募集方法 ホームページ、SNS、チラシ等により参加者を募集
- 6 効果検証
 - ・利用者にアンケートを実施しニーズや課題等を把握する。
 - ・課題、導入効果、事業継続性等に関する分析を実施。
- 7 そ の 他
 - ・実施期間中は、キッチンカー出店等によるにぎわい創出を実施。
 - ・事業者が実証実験で手ごたえを得た場合は、既存キャンプ場の運営やピクニック広場活用（星空観察スペース、テントサウナ）等の事業展開を検討予定。
 - ・実施スケジュール
 - 1回目：7月20～21日 2回目：7月27～28日 3回目：8月3～4日
 - 4回目：8月24～25日 5回目：9月7～8日 6回目：9月14～15日



（参考）サウンディング型市場調査の結果

東郷湖羽合臨海公園パークビジョンに基づき、民間の創意工夫を発揮できるPark-PFIの公募条件を設定することを目的に、キャンプ場等既存の機能を活かした事業提案、新たに飲食店等の収益施設を整備して実施可能な事業提案、事業への参入意欲等について意見を募集した。

- (1) 実施期間 令和6年1月15日から2月29日まで（46日間）
- (2) 参加事業者 6社（県内5社・県外1社）

耐震ケースマネジメントの実施の協力に関する連携協定の締結について

令和6年7月1日
住宅政策課

県内の住宅耐震化の促進のため、鳥取県、一般社団法人鳥取県建築士事務所協会、公益社団法人鳥取県宅地建物取引業協会及び特定非営利活動法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会の4者で耐震ケースマネジメントの実施の協力に関する協定を締結したので、その概要を報告する。

1 協定の目的

能登半島地震での教訓を踏まえ、官民が連携し個々の住宅所有者の状況に応じたきめ細かい対応を行う耐震ケースマネジメントの実施により、地震による倒壊等の被害から命を守るための耐震化対策の促進を図る。

2 協定までの経緯

- ・能登半島地震では、石川県で8万3千棟を超える住宅が被害を受けており、特に高齢化率の高い珠洲市と輪島市では古い住宅を中心に被害が発生しており、資金面、意識の問題で耐震改修に進めない高齢者の住まいの耐震化が課題として浮き彫りとなった。
- ・本県の住宅の耐震化率は令和3年度時点で85%となっており、残り15%の耐震化を進めるため、能登半島地震の被害状況等を踏まえ、耐震化が必要な住宅所有者に対し個々の事情に対応する対策を円滑に促進し、耐震化に進めない住宅所有者の抱える課題の把握、専門家派遣等による相談業務等の支援を市町村と連携して行う「耐震ケースマネジメント」を、全市町村を対象に実施することとしたもの。

3 協定内容

- ・県は、市町村からの要請により、専門家派遣団体に相談業務の協力を要請
- ・専門家派遣団体は、相談業務に従事する専門家を選出・派遣し、相談業務を実施
- ・相談業務終了後、相談業務の内容を報告

4 県と各専門家の役割分担表

県は、市町村からの相談業務の要請に基づいて以下の相談項目について専門家派遣団体に繋げる等、円滑に実施できるよう市町村と連携し、支援を行う。

団体名	相談項目
一般社団法人鳥取県建築士事務所協会	安価な改修工法や概算費用等
公益社団法人鳥取県宅地建物取引業協会	住宅の処分や住み替え等
特定非営利活動法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会	資金計画、保険、税制などの各種制度等

5 調印式（概要）

(1) 日 時 令和6年6月28日（金）

10時から10時20分

(2) 場 所 鳥取県立図書館大研修室

(3) 出席者

（一社）鳥取県建築士事務所協会 会長 井手添 誠

（公社）鳥取県宅地建物取引業協会 会長 長谷川 義明

NPO 法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 理事長 白根 壽晴

（代理出席 中国・四国ブロックエリアマネージャー 斉藤 大輔）

鳥取県知事 平井 伸治

